HOKUGA 北海学園学術情報リポジトリ
学校法人北海学園
北海学園大学
北海商科大学

タイトル	表紙・目次・論文扉・奥付
著者	
引用	年報新人文学(15)
発行日	2018-12-25

Hokkai-Gakuen Organization of Knowledge Ubiquitous through Gaining Archives.

年報【第十五号】北海学園大学大学院文学研究科
2018年12月発行
ISSN 1883-1524

新人文学

Annual Bulletin of the New Humanities
Vol. 15

[巻頭言]

Pronunciation Teaching and Research: Inclusion and Exclusion

Suzanne M. Yonesaka

[論文]

カズオ・イシグロと理想主義

森川慎也

元正天皇期の政権構造

佐々木律子

日本語教育における公共性概念のシステム理論的転回

森　良太

◉[研究ノート]

トレルチの「脱歴史化」モチーフの射程

－塩濱健児氏の博士論文に寄せて－

小柳敦史

中国人日本語教師を対象とするビリーフ研究への展望

呉　嘉琦

[彙報]　平成二十九年度　大学院文学研究科　学位論文題目一覧
文学研究科教育・研究発表活動覧
●編集後記

年報 新人文学 【第十五号】

二〇一八年十二月発行

Annual Bulletin of the New Humanities Vol. 15

目次

［巻頭言］

Pronunciation Teaching and Research: Inclusion and Exclusion　Suzanne M. Yonesaka……002

［論文］

カズオ・イシグロと理想主義　森川慎也……010

元正天皇期の政権構造　佐々木律子……058

日本語教育における公共性概念のシステム理論的転回　森　良太……104

◉［研究ノート］

トレルチの「脱歴史化」モチーフの射程―塩濱健児氏の博士論文に寄せて―　小柳敦史……136

中国人日本語教師を対象とするビリーフ研究への展望　呉　嘉琦……158

［彙報］

平成二十九年度　大学院文学研究科　学位論文題目一覧……192

文学研究科教育・研究発表活動覧……200

編集後記……202

Annual Bulletin of the New Humanities

Vol. 15 December 2018

Contents

Foreword

Suzanne M. YONESAKA — Pronunciation Teaching and Research: Inclusion and Exclusion

Articles

Shinya MORIKAWA — Kazuo Ishiguro and Idealism

Ritsuko SASAKI — The political structure in the reign of the Emperor Genshyou

Yoshihiro MORI — Viewed from the System Theoretic of Standpoint on the Concept of Public-Interest Japanese Language Education

Essays

Atsushi KOYANAGI — The Motif of „Enthistorisierung“ in the Ernst Troeltsch's Historical Thought and its Scope: On the doctoral dissertation of Dr. Shiohama

GO — Review of Researches on Chinese Japanese-Language Teachers' Beliefs

Notes

Editorial Notes

論文

カズオ・イシグロと理想主義　森川慎也

元正天皇期の政権構造　佐々木律子

日本語教育における公共性概念の
システム理論的転回　森　良太

❖表紙の「ふくろう」について

表紙に描かれている「ふくろう」には、二重の意味が込められています。ひとつは古代アテネの「ミネルヴァのふくろう」に由来する、「知恵ないし学問」の象徴という意味です。哲学者ヘーゲルが、「ミネルヴァのふくろうは、日の暮れ始めた夕暮れとともに、はじめてその飛翔を始める」と述べたことは、つとに有名です。

もう一つの意味は、北海道に生息する天然記念物「シマフクロウ」に由来しています。シマフクロウは、北海道のなかでも手つかずの自然が残っている場所にしか生息しませんが、その表情には思慮深い哲人を思わせる威厳があります。古来アイヌの人たちは、この鳥をコタンコロカムイ（村の守護神）と呼んで神聖視してきました。

本誌は、この「ミネルヴァのふくろう」と「シマフクロウ」にあやかって、北の大地から新しき学問の地平をきり拓くべく、大いなる飛翔の場たらんとするものです。

年報 **新人文学**【第十五号】 Annual Bulletin of the New Humanities

発行日――平成三十（二〇一八）年十二月二十五日　発行

編集者――北海学園大学大学院文学研究科『年報 新人文学』編集委員会
北海学園大学大学院文学研究科内
〒〇六二―八六〇五　北海道札幌市豊平区旭町四丁目一番四〇号
電話（〇一一）八四一―一一六一［代表］　FAX（〇一一）八二四―七七二九

編集委員―渡部あさみ＋中川かず子

発行者――菅　泰雄

発行所――北海学園大学大学院文学研究科　札幌市豊平区旭町四丁目一番四〇号　電話（〇一一）八四一―一一六一［代表］

年報　新人文学　Annual Bulletin of the New Humanities　［第十五号］平成三十年十二月発行　北海学園大学大学院文学研究科